

# 宮崎県南部信用組合

## 半期REPORT 2025

令和7年度上半期経営情報  
(令和7年9月末現在)

経営情報(半期情報の開示について)

皆様には、日頃より格別のご愛顧お引き立てを賜り、心から御礼申し上げます。  
この度、令和7年度上半期(令和7年4月1日～令和7年9月30日まで)の経営概況をまとめましたので、ご理解を深めていただく資料として、ご高覧賜りたいと存じます。  
宮崎県南部信用組合は、地域の皆さまに本当にお役に立てる金融機関をめざし、これまで以上に経営の健全性と基盤強化に努めてまいりますので、なお一層のご支援とご指導のほど、心からお願い申し上げます。

令和7年11月  
宮崎県南部信用組合  
理事長 松本健二

◆貸借対照表

(単位:千円)

科 目	資 産 の 部		科 目	負債及び純資産の部	
	令和7年9月末	〈参考〉令和7年3月末		令和7年9月末	〈参考〉令和7年3月末
現金・預け金	2,520,976	3,295,347	預金・積金	8,263,501	8,222,441
有価証券	1,532,962	1,546,579	借入金	1,847,200	2,847,200
貸出金	6,258,871	6,412,987	その他負債	10,321	13,329
その他資産	87,540	92,127	引当金	22,176	20,912
有形固定資産	171,355	174,449	債務保証	2,974	3,159
無形固定資産	2,359	2,529	負債の部合計	10,146,172	11,107,043
債務保証見返	2,974	3,159	出資金	234,991	233,784
貸倒引当金	△ 26,757	△ 28,366	資本剰余金	100,000	100,000
(うち個別貸倒引当金)	△ 20,795	△ 21,960	利益剰余金	69,117	57,987
			組合員勘定合計	404,108	391,771
			その他有価証券評価差額金	-	-
			純資産の部合計	404,108	391,771
資産の部合計	10,550,281	11,498,814	負債及び純資産の部合計	10,550,281	11,498,814

(注)記載金額は、単位未満を切り捨てて表示しております。

◆損益計算書

(単位:千円)

科 目	令和7年9月末	〈参考〉令和7年3月末
経常収益	95,586	186,935
資金運用収益	88,385	171,225
役務取引等収益	3,082	6,722
その他業務収益	1,289	4,515
その他経常収益	2,829	4,472
経常費用	82,505	163,533
資金調達費用	3,680	5,741
役務取引等費用	20,381	37,645
その他業務費用	-	6
一般貸倒引当金繰入額	-	-
経費	58,433	120,127
その他経常費用	10	12
経常利益	13,081	23,402
特別利益	-	-
特別損失	0	10,220
税引前当期純利益	13,081	13,181
法人税、住民税及び事業税	438	888
当期純利益	12,642	12,293
繰越金(当期首残高)	38,213	28,732
当期末処分剰余金	50,855	41,026

(注)記載金額は、単位未満を切り捨てて表示しております。

◆自己資本比率の構成

(単位:千円、%)

項 目	令和7年9月末	〈参考〉令和7年3月末
出資及び資本剰余金	334,991	333,784
利益剰余金	69,117	57,987
外部流出予定額(△)	-	1,513
一般貸倒引当金コア資本算入額	5,962	6,405
コア資本にかかる基礎項目の額	410,070	396,664
コア資本にかかる調整項目の額	1,331	1,331
自己資本の額	408,739	395,333
信用リスク・アセット額の合計額	5,189,847	5,243,700
オペレーショナル・リスク相当額の合計額を8%で除して得た額	307,344	307,344
リスク・アセット等の額の合計額	5,497,192	5,551,044
自己資本比率	7.43	7.12

(注)記載金額は、単位未満を切り捨てて表示しております。

●協金法開示債権(リスク管理債権)及び金融再生法開示債権の保全・引当状況 (単位:千円、%)

区 分		債権額 (A)	担保・保証等 (B)	貸倒引当金 (C)	保全額 (D)=(B)+(C)	保全率 (D)/(A)	貸倒引当金 引当率 (C)/(A-B)
破産更生債権及び これらに準ずる債権	令和7年3月末	9,789	8,321	1,468	9,789	100.0	100.0
	令和7年9月末	9,624	8,436	1,188	9,624	100.0	100.0
危 険 債 権	令和7年3月末	34,394	13,901	20,492	34,394	100.0	100.0
	令和7年9月末	31,430	11,822	19,607	31,430	100.0	100.0
要 管 理 債 権	令和7年3月末	0	0	0	0	0.0	0.0
	令和7年9月末	1,337	1,113	507	1,620	121.2	226.3
	三月以上 延滞債権	令和7年3月末	0	0	0	0.0	0.0
		令和7年9月末	1,337	1,113	507	121.2	226.3
	貸出条件 緩和債権	令和7年3月末	0	0	0	0.0	0.0
		令和7年9月末	0	0	0	0.0	0.0
正 常 債 権	令和7年3月末	6,377,862					
	令和7年9月末	6,225,073					
合 計	令和7年3月末	6,422,046					
	令和7年9月末	6,267,465					

(注)

1. 「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」とは、破産手続開始、更生手続開始、再生手続開始の申立て等の事由により経営破綻に陥っている債務者に対する債権及びこれらに準ずる債権です。
2. 「危険債権」とは、債務者が経営破綻の状態には至っていないが、財政状態及び経営成績が悪化し、契約に従った債権の元本の回収及び利息の受取りができない可能性の高い債権(1に掲げるものを除く。)です。
3. 「要管理債権」とは、「三月以上延滞債権」及び「貸出条件緩和債権」に該当する貸出金です。
4. 「三月以上延滞債権」とは、元本又は利息の支払いが約定支払日の翌日から三月以上延滞している貸出金(上記1.及び2.を除く)です。
5. 「貸出条件緩和債権」とは、債務者の経営再建等を図ることを目的として、金利の減免、利息の支払猶予、元本の返済猶予、債権放棄その他の債務者に有利となる取決めを行った貸出金(1、2及び4に掲げるものを除く。)です。
6. 「正常債権」とは、債務者の財政状態及び経営成績に特に問題がない債権(1、2及び3に掲げるものを除く。)です。
7. 「担保・保証額」は、自己査定に基づいて計算した担保の処分可能見込額及び保証による回収が可能と認められる額の合計額です。
8. 「貸倒引当金」には、正常債権に対する一般貸倒引当金を除いて計上しております。
9. 「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」、「危険債権」及び「正常債権」が対象となる債権は、貸借対照表の「有価証券」中の社債(その元本の償還及び利息の支払の全部又は一部について保証しているものであって、当該社債の発行が有価証券の私募(金融商品取引法第2条第3項)によるものに限る。)、貸出金、外国為替、「その他資産」中の未収利息及び仮払金並びに債務保証見返の各勘定に計上されるもの並びに注記されている有価証券の貸付けを行っている場合のその有価証券(使用貸借又は賃貸借契約によるものに限る。)です。



「南郷城跡より撮影」

## ◆自己資本比率(国内基準)

(単位:%)

	令和7年9月末	〈参考〉令和7年3月末
自 己 資 本 比 率	7.43	7.12

## ◆預金・貸出金の状況

(単位:千円)

区 分	令和7年9月末	〈参考〉令和7年3月末
預 金 残 高	8,263,501	8,222,441
貸 出 金 残 高	6,258,871	6,412,987

## ◆貸出金業種別残高・構成比

(単位:千円、%)

業 種 別	令和7年9月末		〈参考〉令和7年3月末	
	金 額	構成比	金 額	構成比
製 造 業	149,023	2.4	154,735	2.4
農 業 ・ 林 業	48,774	0.8	56,987	0.8
漁 業	1,958	0.0	6,542	0.1
鉱 業、採 石 業、砂 利 採 取 業	—	—	—	—
建 設 業	265,708	4.2	263,278	4.0
電 気・ガ ス・熱 供 給・水 道 業	791,004	12.6	819,777	12.7
情 報 通 信 業	—	—	—	—
運 輸 業 ・ 郵 便 業	—	—	—	—
卸 売 業 ・ 小 売 業	374,231	6.0	368,680	5.7
金 融 業 ・ 保 険 業	48,833	0.8	50,662	0.7
不 動 産 業	1,042,864	16.7	934,229	14.5
物 品 賃 貸 業	—	—	—	—
学 術 研 究・専 門・技 術 サービス 業	18,880	0.3	19,552	0.2
宿 泊 業	1,827	0.0	1,832	0.0
飲 食 業	74,221	1.2	75,931	1.1
生 活 関 連 サービス 業・娛 楽 業	129,386	2.1	131,606	2.0
教 育 ・ 学 習 支 援 業	11,430	0.2	11,940	0.1
医 療 ・ 福 祉	133,100	2.1	136,231	2.1
そ の 他 の サ ー ビ ス	35,929	0.6	41,323	0.6
そ の 他 の 産 業	—	—	—	—
小 計	3,127,174	50.0	3,073,308	47.9
地 方 公 共 団 体	219,329	3.5	244,211	3.7
個 人 (住 宅・消 費・納 税 資 金 等)	2,912,367	46.5	3,095,467	48.2
合 計	6,258,871	100.0	6,412,987	100.0

## ◆損益の状況

(単位:千円)

区 分	令和7年9月末	〈参考〉令和7年3月末
業 務 純 益	10,262	18,942
経 常 利 益	13,081	23,402
当 期 純 利 益	12,642	12,293

◆有価証券の時価情報

◎満期保有目的の債券で時価のあるもの (単位:千円)

	令和7年9月末					〈参考〉令和7年3月末				
	貸借対照表 計上額	時価	差額	うち		貸借対照表 計上額	時価	差額	うち	
				益	損				益	損
株式	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
債券	1,508,512	1,472,853	▲ 35,658	—	▲ 35,658	1,522,129	1,489,988	▲ 32,140	—	▲ 32,140
国債	716,492	710,900	▲ 5,592	—	▲ 5,592	723,014	716,620	▲ 6,394	—	▲ 6,394
地方債	259,098	254,978	▲ 4,120	—	▲ 4,120	258,910	254,396	▲ 4,514	—	▲ 4,514
社債	532,921	506,975	▲ 25,945	—	▲ 25,945	540,204	518,972	▲ 21,231	—	▲ 21,231
その他	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
合計	1,508,512	1,472,853	▲ 35,658	—	▲ 35,658	1,522,129	1,489,988	▲ 32,140	—	▲ 32,140

◎その他有価証券で時価のあるもの (単位:千円)

	令和7年9月末					〈参考〉令和7年3月末				
	取得原価	貸借対照表 計上額	評価差額	うち		取得原価	貸借対照表 計上額	評価差額	うち	
				益	損				益	損
株式	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
債券	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
国債	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
地方債	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
社債	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
その他	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
合計	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

◆地域貢献活動

■融資を通じた地域貢献の状況

※ 当組合は地域貢献活動として、当組合営業エリアに居住する個人の方への生活環境の向上に必要な資金の支援及び事業を営む中小零細事業者（法人・個人）の方への事業応援資金の支援を積極的に行っています。

◎貸出先数・件数・金額

項目	令和7年 9月末	〈参考〉 令和7年3月末
	件数 (件)	残高 (千円)
貸出先数 (先)	946	958
貸出件数 (件)	1,463	1,471
貸出金残高 (千円)	6,258,871	6,412,987

◎融資制度等の利用状況

種類	令和7年9月末		〈参考〉令和7年3月末	
	件数 (件)	残高 (千円)	件数 (件)	残高 (千円)
宮崎県融資制度	16	103,686	16	109,820
日南・串間市融資制度	33	69,269	30	65,886
商工会議所・商工会	1	3,504	1	3,723
保証機関	25	14,296	25	13,496

◎貸出先の主な内容

貸出金	使 途	令和7年9月末		〈参考〉令和7年3月末	
		件数 (件)	残高 (千円)	件数 (件)	残高 (千円)
事業者	運転資金	103	726,214	103	769,706
	設備資金	220	2,679,219	212	2,704,166
個人	住宅資金	224	1,905,407	229	1,961,766
	消費資金	907	899,863	918	926,466
その他		9	48,166	9	50,881



# トピックス

しんくみの日週間(9月1日から7日)



美化運動



来店プレゼント



吾田東小学校生徒の夏休み作品展(9月1日~30日)

## しんくみピーターパンカード寄付金贈呈式



2025年度上期しんくみピーターパンカード利用代金に係る寄付金を、青少年の健全育成を目的として2025年9月5日、「NPO法人日南こども食堂」に贈呈いたしました。

しんくみピーターパンカードは、すべての子供たちとその家族の、こころと身体の健全な育成を支援するカードです。

しんくみピーターパンカードでショッピングすると、ご利用額の0.5%が信組業界の選定したチャリティ関連諸団体やロンドンのグレート・オーモンド・ストリート病院こどもチャリティに寄付されます(カードご利用者にご負担をかけることはありません)。この寄付金は日本の障害や難病とたたかっている子供たちやその家族への支援活動、および子供たちの健全育成活動に、さらに世界の病気の子供たちに役立てられます。

## 学校との連携



＞2025年7月8日から4日間、宮崎県立日南振徳高校生3名のインターンシップ受入を行いました



## 総代会の仕組みと役割

信用組合は、組合員の相互扶助の精神を基本理念に金融活動を通じて経済的地位の向上を図ることを目的とした協同組織金融機関です。また、信用組合には、組合員の総意により組合の意思を決定する機関である「総会」が設けられており、組合員は出資口数に関係なく、一人一票の議決権及び選挙権を持ち、総会を通じて信用組合の経営等に参加することができます。

しかし、当組合は、組合員4,627人(令和7年3月末)と多く、総会の開催が困難なため、中小企業等協同組合法及び定款の定めるところにより、「総代会」を設置しています。

総代会は、総会と同様に組合員一人一人の意思が信用組合の経営に反映されるよう、組合員の中から適正な手続きにより選挙された総代により運営され、組合員の総意を適正に反映し、充実した審議を確保しています。また、総代会は、当組合の最高意思決定機関であり、決算や事業活動等の報告が行われるとともに、剰余金処分、事業計画の承認、定款変更、理事・監事の選任など、当組合の重要事項に関する審議、決議が行われます。

総代は、組合員の代表として、総代会を通じて組合員の信用組合に対する意見や要望を信用組合経営に反映させる役割を担っています。

## 総代の選出方法、任期、定数

総代は、総代会での意思決定が広く組合員の意思を反映し適切に行われるよう、組合員の幅広い層の中から、定款及び総代選挙規約に基づき、公正な手続きを経て選出されます。

### (1) 総代の選出方法

総代は組合員であることが前提条件であり、総代選挙規程等に則り、自ら立候補した方もしくは組合員から推薦された方の中から、組合員により公平に選挙を行い選出されます。なお、総代立候補者の数が総代定数を超えない場合は、その立候補者を当選者として選挙は行っておりません。

### (2) 総代の任期・定数

総代の任期は3年とし、総代の定数は110人以内と定めております。(令和7年3月31日現在の組合員総数は4,627人)。

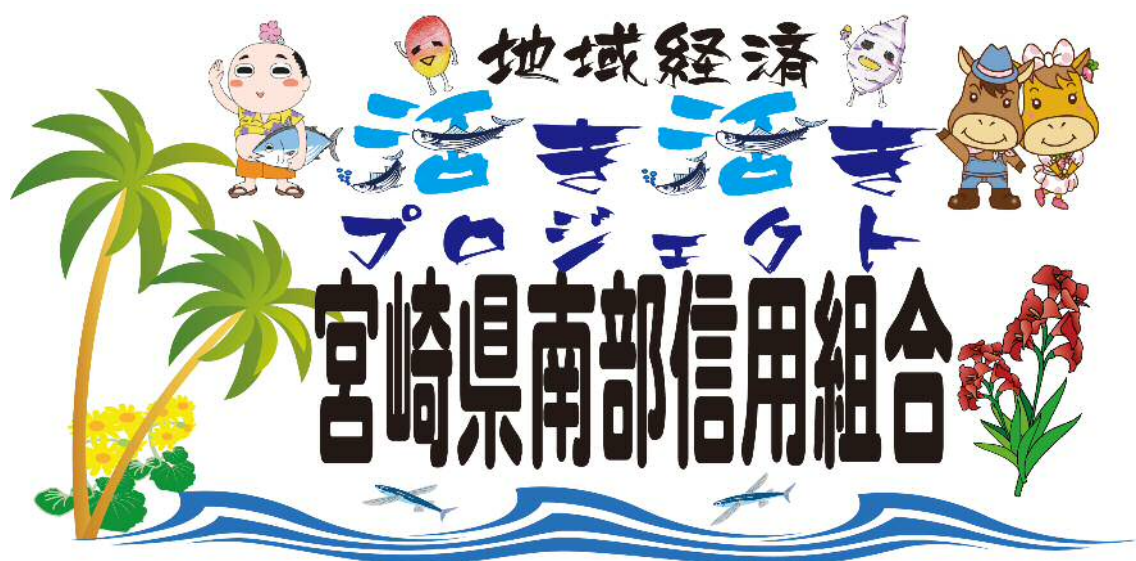
## ■本 店 定数 110名

(敬称略、順不同)

総 代 氏 名	阿部洋二⑥	安藤勝弥◆	池田義次⑨	市元由孝⑨	岩崎祐司②	岩下かよ子⑤	岩満ひとみ⑤
	大平樹里②	鈴木隆央②	高橋三二⑦	河野憲二⑥	田中恵山⑤	川野好幸⑥	工藤義信③
	小路好弘②	永倉 勲⑤	西 哲郎②	竹本政憲⑥	橋本きい子⑧	田村 滋②	時任昭夫③
	年見おりな②	平原美枝子②	平原裕子②	沼村誠一②	森本克久⑨	濱川寛章②	東 修④
	平木俊一⑧	細田尚子③	山倉定雄⑦	福井清水⑧	渡辺浩希⑦	矢越祥一⑨	舟井 明④
	(有)古澤水産②	山口正信④	海江田 暁⑥	元浦正光②	川崎源太郎③	荒川公生③	北村正幸③
	江藤穂奈美⑥	江藤亮一⑦	(有)サイカ屋②	吉倉隆一⑦	迫田幸四郎③	喜多祥一⑤	代口 修◆
	金川正美◆	黒木茂樹◆	柳田憲治⑨	加藤裕久◆	西村武史③	世良田義人◆	井上勝吉④
	立本 稔③	谷口共一◆	鬼下二男⑨	税田義己③	安藤章吾④	豊饒彰彦⑥	谷脇逸郎◆
	松下富男⑨	森 健一郎⑥	坂本嘉平次⑧	土居 亨⑥	金丸正一⑥	池田徳浩⑨	谷 啓一郎③
	入中英雄④	岡元信行②	長友則士④	山下義久③	末永祐子②	河野貴浩②	福永 博③
	河野典康④	黒木まゆみ③	本田清大③	甲斐幸雄②	早風秀明②	田中宏明③	(株)山口製作所②
	中津憲太郎⑤	中津良光⑦	由地 勇②	坂元まゆみ④	村田宗美②	深水洋史◆	藤澤晋太郎②
	(株)フロンティア②	南壽敏郎③	武藤卓史④	築瀬 敦③	山下賢一②	山下貴司④	吉田麻美②
	市元洋江①	井野元 卓①	岩下利博①	矢越清彦①	矢野哲夫①	(株)アオイファーム①	(有)太陽スーパー戸村①
	(株)竹井建設①	(株)田中書店①	(株)宮元電設①				

(注1) 氏名の後に当選回数を記載しております。

(注2) 当選回数が10回を超えている場合は◆で示しております



## 宮崎県南部信用組合

〒889-2541

宮崎県日南市吾田東十丁目 8-16

TEL: 0987-24-0205 FAX: 0987-24-0233

【本部】

〒889-2541

宮崎県日南市吾田東十丁目 8-16

TEL: 0987-27-3005 FAX: 0987-27-3065

ホームページ: <https://www.m-nanbu.shinkumi.jp/>